「改訂版 明解 事業損失の理論と実務」正誤表

大成出版社

本書につきまして、下記のとおり誤りがございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

	頁	該当箇所	訂正前	訂正後
*	目次iv	上から19行目	事前調査等	事前 <u>の</u> 調査等
*	目次iv	上から20行目	地盤変動の原因等調査	地盤変動の原因等 <u>の</u> 調査
*	本文95	上から22行目	暖房器具の償却費	暖房器具の使用によって確保する ために必要な光熱費並びに暖房器 <u>具の</u> 償却費
	本文109	1 階平面図	床面積 1 =2.73×3.61=9.94㎡	床面積 $\boxed{1} = 2.73 \times \underline{3.64} = 9.94 \text{ m}^2$
*	本文324	上から2行目	制定ついて	制定 <u>に</u> ついて
*	本文327	上から15行目	事前調査等	事前 <u>の</u> 調査等
*	本文327	上から16行目	(事前調査等)	(事前 <u>の</u> 調査等)
*	本文329	上から20行目	地下の状況	地下 <u>水</u> の状況
*	本文331	下から6行目	地盤変動の原因等調査	地盤変動の原因等 <u>の</u> 調査
	本文345	下から7行目	修復する	<u>補修</u> する
*	本文366	「タイル類」の「修復の方法と範囲」の「従前の損傷が拡大したもの」の中の下から2行目	…、必要な範囲で替える…	…、必要な範囲で <u>張り</u> 替える…
*	本文367	「屋根」の「修復の方法と範囲」の 「損傷が新たに発生したもの」の中 の上から1行目	瓦ずれが生じてきている場合は、 …	瓦ずれが <u>生じている</u> 場合は、…
*	本文367	「屋根」の「修復の方法と範囲」の 「従前の損傷が拡大したもの」の中 の上から1~3行目	瓦ずれが生じてきている場合は、 ふき直し、瓦の破損等が生じてき ている場合は、…	瓦ずれが <u>生じている</u> 場合は、ふき 直し、瓦の破損等が <u>生じている</u> 場 合は、…
	本文369	上から14行目	建物界	建物 <u>等</u>
*	本文392	5-3 地盤変動影響調査算定要領の 見出しの下に挿入		(平成24年3月30日国土用第51号 土地・建設産業局地価調査課長通 知 改正 令和2年12月24日国不用 第32号)
*	本文393	上から18行目	100円以上10,00円未満のとき1円 未満切り捨て	100円以上 <u>10,000円</u> 未満のとき <u>10円</u> 未満切り捨て
*	本文398	上から8行目	所者名	所 <u>有</u> 者名
*	本文399	第17条の構成中2箇所	△発生材価額	△発生材価 <u>格</u>
*	本文407	「表-3」の「B工法」の「判断基準」の中の上から2行目	基礎自体にには	基礎自体には
*	本文412	「様式第1」の右上の事前調査と事 後調査の中の「調査者」	(#)	削除
*	本文413	「様式第2」の右下の事前調査と事後調査の中の「調査者」	(f)	削除

尚、*の正誤に関しましては、第2版第2刷をお持ちの方は修正済みです。

2025.6.30現在

尚、今後正誤が発生した場合は、弊社HPのサポート(下記)で最新の正誤(PDF)をアップいたします。 https://www.taisei-shuppan.co.jp/support/